



中日杯2019東海オープンボウリングトーナメント

7月18～21日/星ヶ丘ボウル

渡辺けあきが8年目で歓喜の初V 日置秀一は通算4個目のタイトル

中日杯2019東海オープンボウリングトーナメントは、女子はプロ141名、アマ30名、男子はプロ223名、アマ70名が参加して7月18日から4日間、愛知・星ヶ丘ボウルで行われたが、女子は渡辺けあき(45期・81produce/ABS)がデビュー8年目で悲願の初タイトルを獲得、男子は日置秀一(43期・T-MAX BOWL/ハイ・スポーツ社)が今季初、通算4勝目を挙げた。(主催：中日新聞社・東海テレビ放送・東海ボウリング場協会・日本プロボウリング協会東海地区)



日置(左)は4勝目、渡辺は初優勝



▲「ケーゲルのトレーニングセンターに毎年行ってチェックしてもらっている」そんなひたむきさが初優勝へと実を結んだ

女子

この大会独特のサバイバルマッチを生き延びてTV決勝まで勝ち進んだのは、丹羽由香梨、渡辺けあき、本橋優美、小久保実希の、いずれもまだタイトルのない4名だった。

決勝シュートアウト・セミファイナルは、4名で1Gを投球し、上位2名を優勝決定戦に選



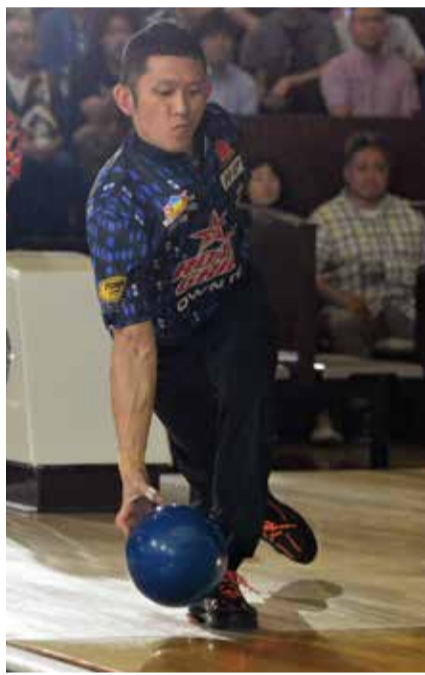
▲「すごく悔しいけど、この悔しさが次につながると思う」と小久保

出する。全員が勝ち上がりの可能性を残して9、10フレ勝負を迎えた。トップを走る丹羽が、10フレは③④⑥⑦と割れて脱落。前半2つのオープンを作った渡辺は、7フレから10フレ2投目までフィフスで215。7フレのスプリットで苦しんだ小久保だが、8フレからのオールウエーで214。9、10フレ1投目とダブルの本橋は、もう1発持ってくれば勝ち上げたが、⑩ピンタップで209。

渡辺と小久保の対戦となった優勝決定戦は、6フレから2つ目のダブルで2マークリードの渡辺が、ターキーを狙った8フレは「ストライクを欲しがってかんでしまった」と②④⑥⑧を残すと、カバーもならずオープン。8フレを終わって6ピン差まで詰められたが、9フレからオールウエーの小久保に対し、渡辺も9フレからのターキーで209：206と3ピン差退け、初タイトルを手にした。

渡辺のコメント

TV決勝のとくにセミファイ



▲不思議なもので、1試合でも休むと自信がなくなると不安のなかでの参戦だったことを告白した日置

ルは、すごく緊張して自分の打球ができなかった。よく勝ち上がったなと思う。優勝決定戦の10フレは、小久保さんがストライクを続けそうな雰囲気があったので、絶対に自分で決めなければと思った。2投目はちょっと外ミスしたけど、しっかり投げた分、戻ってきてくれた。優勝は信じられないけど、めちゃくちゃうれしい。もう一度この喜びを味わえるように取り組みたい。(優勝ボール：MOTIV ジャッカル・マジック)

男子

圧倒的な強さで勝ち上がってきたディフェンディングチャンピオンの川添奨太をはじめ、日置秀一、福丸哲平、志摩竜太郎の4名がTV決勝に進出した。

川添はターキースタートで先行したが、4、5フレの連続スプリットが響いて、ここで悔しい敗退となった。福丸も4フレからのフォースで粘ったが、終盤失速して敗退、233の志摩と232の日置が優勝決定戦進出を決めた。

同じ高校の先輩と後輩の対戦となった優勝決定戦は、2フレ志摩が①③④⑥⑦を残すと、カバーもならずオープン。「先行したかった」と振り返った日置は、

思いどおりの展開に、「攻めてスプリットにならないように、⑩ピンでいいぐらいの気持ちで投げた」その余裕が、6フレからのフィフスにつながった。最後までアジャストに苦しんだ志摩を236：168で退けて、今季初、通算4勝目を挙げた。

日置のコメント

少し前に手首を痛めてグリコセブンティーンアイス杯を欠場し、今回も不安はあった。決勝のレーンは練習ボールから感じが悪かった。もう少し外から回してもいいのかなと思ったけど、まっすぐ攻めて結果がよかったのでラインを変えなかった。志摩くんは、手前のオイルがなかったせいか、いつものように



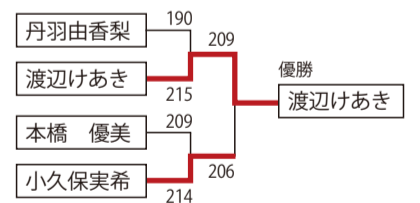
▲「練習ボールよりも本番はオイルが伸びていたのでまたここまで来れて自信になった」と志摩

は振り切れていない感じだった。尊敬する坂田(重徳・23期)さんが5勝なので、早く追いつき追い越したい。(優勝ボール：STORMプロ・モーション)



▲ベストアマの村瀬峻哉選手(左)と谷原美来選手

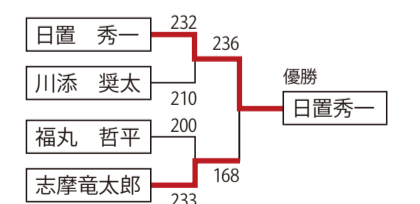
●女子決勝シュートアウト



優勝決定戦

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
渡辺けあき	9	19	29	58	78	98	124	143	152	182	209
小久保実希	7	19	38	57	66	86	106	126	146	176	206

●男子決勝シュートアウト



優勝決定戦

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
日置 秀一	9	19	39	59	77	97	127	157	187	216	236
志摩竜太郎	18	26	46	65	85	105	122	131	151	168	